

# 消 防 本 部

## ○ 総務課

### 1 消防職員数

平成22年4月1日現在の階級別職員数は、次のとおりである。

消防監	消 防 司 令 長	消防司令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消防士	その他 職 員	計
1人	8人	14人	30人	71人	15人	49人	1人	189人

### 2 消防職員の異動状況

#### (1) 出 向

- 三重県に出向 ..... 1人
- 三重県航空防災隊に出向 ..... 1人
- 市危機管理課に出向 ..... 2人

### 3 消防職員採用試験の実施について

消防職員採用試験を次のとおり実施した。

(1) 申込期間 平成22年8月2日から8月16日

#### (2) 実施日及び場所

ア 第一次試験（筆記試験及び体力試験）

平成22年9月19日（日） サンライフ伊勢

イ 第二次試験（論文試験及び個人面接）

平成22年10月27日（水） コミュニティ消防センター

#### (3) 実施状況

区 分	受験申込数	受験者数	一次合格者	合格者数	採用者数
消防職 (一般)	76人	65人	15人	7人	7人
消防職 (救急救命士)	3	3	3	3	3
計	79	68	18	10	10

#### 4 各種資機材の整備

次のとおり車両及び各種資機材の整備を図った。

##### (1) 消防本部及び消防署

種 別	内 容	数 量	金 額
救助工作車（Ⅱ型）	消防署本署配備	1 台	円 97,545,000
陽圧式化学防護服	救助用	2 着	545,370
バスケットストレッチャー	救助用	1 基	177,450
熱画像直視装置	救助用	1 台	3,391,500
消防専用超短波無線電話装置	救助用	4 基	420,000
軽量空気ボンベ	救助用	10 本	575,400
防爆ライト	救助用	8 基	250,320
デジタルカメラ	消防署火災調査用	7 台	113,263
空気呼吸器面体	職員貸与補充	6 本	147,420
高規格救急車	玉城出張所配備	1 台	14,665,350
高度救命処置用資機材	上記積載資機材一式	1 組	14,700,000
指揮車	消防署本署配備	1 台	7,119,000
火災原因調査車	本部予防課配備	1 台	4,935,000
後方支援車	本部消防課配備	1 台	4,620,000
防火衣	新規職員貸与	8 着	1,005,375
アルミ酸素容器	救急用資機材	8 本	157,185
オートクレープ滅菌器	救急用資機材	1 器	262,500
軽量消防用ホース	カラーホース	40 本	1,097,250
救命講習用資機材一式	救命講習用資機材	1 式	892,500
危険物規制事務管理ソフト	危険物規制事務管理用	1 式	666,750
エンジンカッター	救助用	1 台	123,900

5 施設の整備

次のとおり施設整備を行った。

(1) 工事関係 1件

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
神田久志本町地内	(注) 消防本部及び消防署 改修工事	1階 改修工事及び発電機 移設工事 一式 2階 改修工事及び空調改 修工事 一式	円 22,031,100	22.10.29	23.3.15

(注) 平成21年度から一部繰越を合算・建築住宅課施行

(2) 委託関係 1件

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
神田久志本町地内	(注) 消防本部及び消防署 改修工事設計業務委 託	設計業務 一式	円 2,079,000	22.6.11	22.9.8

(注) 平成21年度から一部繰越を合算・建築住宅課施行

6 コミュニティ消防センター使用状況

コミュニティセンターとして、次のとおり利用があった。

(1) 利用件数及び使用者数、使用許可件数及び使用料収入額

月	大会議室		小会議室		計		許可件数及び収入額	
	件数	使用者	件数	使用者	件数	使用者	許可数	使用料収入額
4	12	167	9	107	21	274	11	円 22,020
5	11	157	17	185	28	342	9	21,500
6	11	172	22	236	33	408	10	31,600
7	14	228	17	170	31	398	10	35,890
8	9	160	18	180	27	340	8	36,820
9	12	165	20	200	32	365	10	32,940
10	12	163	20	200	32	363	10	23,760

11	件 11	人 176	件 19	人 190	件 30	人 366	件 6	円 22,750
12	8	134	16	160	24	294	6	19,830
1	8	140	18	180	26	320	11	52,920
2	12	295	20	200	32	495	10	27,110
3	8	160	21	210	29	370	10	26,470
合計	128	2,117	217	2,218	345	4,335	111	353,610

## 7 教育訓練

消防組織法第52条第1項の規定（消防職員・団員の教育訓練）に基づき、消防職員の知識、技能習得及び技術の向上を図るため、三重県消防学校（鈴鹿市）他に次のとおり派遣した。

期 間	内 容	開催地	派遣人数
4. 6～10. 8	救急救命士養成課程前期	東京都	名 1
4. 7～12. 3	三重県消防学校初任科・救急課程教育	鈴鹿市	9
4. 26・27	三重県市町村職員共済組合事務担当者研修	大台町	2
5. 24～ 6. 4	救助科水難救助課程	鈴鹿市	2
6. 9～ 6. 11	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	四日市市	2
6. 11	自動車損害共済事務説明会	津市	2
6. 18～ 6. 20	消防団員普通科	鈴鹿市	2
7. 7～ 7. 9	第一種衛生管理者免許講習	津市	1
8. 31	救急搬送基準説明会	津市	1
9. 2～ 9. 30	気管挿管病院実習	伊勢市	1
9. 9～23. 3. 22	救急救命士養成課程後期	東京都	1
9. 22	救助科水難救助課程指導者認定試験	鈴鹿市	1
10. 4～11. 4	救助科救助課程	鈴鹿市	2
10. 11	第一種衛生管理者免許試験	津市	1
10. 14・15	特定科学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	四日市市	2
11. 5～11. 7	消防団員幹部科	鈴鹿市	2
11. 9・10	ロープレスキューセミナー	鈴鹿市	1

11. 17	消防法令違反是正事例発表会	名古屋市	名 2
11. 21	I C L S 講習会	伊勢市	2
11. 24～11. 26	緊急自動車運転者安全運転講習会	鈴鹿市	1
12. 3	火災原因究明技術研修会	名古屋市	1
12. 6～12. 10	危険物科危険物課程	鈴鹿市	2
12. 7～12. 15	中級幹部科	鈴鹿市	2
12. 8	三重県消防長会 J P T E C プロバイダー講習	鈴鹿市	2
12. 8～12. 10	救急科救急課程 病院実習	伊勢市	9
12. 13～12. 16	特別科梯子車講習	鈴鹿市	2
12. 17	全国消防救助シンポジウム	東京都	2
12. 17	無線セミナー	津市	1
12. 25	三重県救急救命指導者セミナー	鈴鹿市	1
23. 1. 6～ 2. 10	特別科薬剤投与講習	鈴鹿市	3
23. 1. 17	救急コ・メディカルセミナー	名古屋市	1
23. 1. 17～ 1. 28	初級幹部科	鈴鹿市	2
23. 1. 23	傷病者の搬送及び受け入れの実施に関する基準指導者講習会	津市	6
23. 1. 27	緊急消防援助隊に関する特別セミナー	津市	3
23. 1. 27	火災調査研究発表会	名古屋市	1
23. 1. 28	潜水土国家試験	東海市	2
23. 2. 3・ 4	全国救急隊員シンポジウム	愛媛県	1
23. 2. 4	消防法令違反是正事例研究会	鈴鹿市	2
23. 2. 14～ 2. 18	救急救命士業務実地修練	東京都	1
23. 2. 14～ 2. 25	予防科予防査察課程	鈴鹿市	2
23. 2. 18	大規模地震対応消防計画の改善見直し・訓練指導マニュアルの概要説明会	名古屋市	1
23. 2. 28～ 3. 11	警防科警防課程	鈴鹿市	2
23. 3. 14～ 3. 19	救急救命士直前短期集中講座	東京都	1
23. 3. 20	救急救命士国家試験	東京都	2
		計	90

## ○ 消防課

### 1 工事関係

消防水利施設の修繕・撤去・調査・溶着は次のとおりであった。(9件)

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
宇治浦田3丁目 地内ほか	(注1)、(注2) 防火水利蓋改修 (その1)工事	縞鋼板蓋取手取付工 1箇所 マンホール蓋交換工 4箇所	円 1,200,150	22. 5. 7	22. 6. 25
二見町西地内	防火井戸埋設工事	防火井戸埋設工 1箇所	231,000	22. 5. 19	22. 7. 7
旭町地内ほか	(注1)、(注2) 防火水利蓋改修 (その2)工事	マンホール蓋交換工 3箇所 防火井戸閉塞工 1箇所	890,400	22. 6. 18	22. 8. 6
宮川2丁目地内	防火井戸埋設工事	防火井戸埋設工 1箇所	94,500	22. 7. 9	22. 7. 30
宮川2丁目地内	防火井戸埋設工事	防火井戸埋設工 1箇所	94,500	22. 8. 11	22. 10. 27
辻久留1丁目 地内ほか	(注1)、(注2) 消防水利標識設置 工事	標識設置工 11箇所	913,500	22. 9. 27	21. 11. 15
浦口2丁目地内	防火井戸埋設工事	防火井戸埋設工 1箇所	94,500	22. 11. 2	22. 11. 15
東大淀町 地内ほか	(注1)、(注3) 消防水利溶着塗装 工事	溶着塗装工 665m 201箇所	1,113,000	23. 2. 3	23. 3. 15
朝熊町地内	(注2) 防火井戸閉塞工事	防火井戸閉塞工 1箇所 舗装工 7.3㎡	199,500	23. 2. 4	23. 2. 17
計	9件	—	4,831,050	—	—

(注1) 平成21年度から繰越

(注2) 農林水産課施行

(注3) 維持課施行

### 2 救急関係

#### (1) 月別救急出場及び搬送人員

総出場件数のうち、急病の出場件数が64.5%であった。

事故種別		月別											合計
		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
4	出場件数	5	0	0	56	1	1	70	1	4	292	42	472
	搬送人員	0	0	0	67	1	1	67	1	3	278	40	458
5	出場件数	5	0	0	53	2	6	44	0	4	337	45	496
	搬送人員	2	0	0	59	2	6	44	0	4	319	44	480

6	出場件数	件 3	件 0	件 1	件 46	件 7	件 2	件 68	件 4	件 6	件 308	件 35	件 480
	搬送人員	人 2	人 0	人 1	人 51	人 6	人 2	人 67	人 5	人 3	人 297	人 30	人 464
7	出場件数	1	0	0	66	1	2	66	1	7	345	38	527
	搬送人員	0	0	0	71	1	2	63	1	2	325	36	501
8	出場件数	6	0	1	54	5	8	63	1	13	384	41	576
	搬送人員	0	0	1	67	5	8	59	0	6	363	40	549
9	出場件数	5	0	0	56	3	5	58	1	7	324	41	500
	搬送人員	0	0	0	59	3	5	54	0	6	307	39	473
10	出場件数	4	0	3	54	4	3	63	1	4	277	39	452
	搬送人員	0	0	0	60	4	3	61	1	2	267	38	436
11	出場件数	9	0	0	69	6	1	51	0	4	290	39	469
	搬送人員	3	0	0	86	6	1	50	0	2	268	36	452
12	出場件数	8	0	0	79	0	3	71	1	3	340	36	541
	搬送人員	4	0	0	82	0	3	66	1	1	320	34	511
1	出場件数	8	0	0	57	2	1	75	1	1	412	44	601
	搬送人員	2	0	0	61	2	1	73	1	0	379	44	563
2	出場件数	8	0	0	51	0	1	58	3	10	309	43	483
	搬送人員	2	0	0	57	0	1	55	2	4	285	41	447
3	出場件数	7	0	0	60	3	4	67	1	8	334	48	532
	搬送人員	1	0	0	71	3	4	63	1	4	318	46	511
合計	出場件数	69	0	5	701	34	37	754	15	71	3,952	491	6,129
	搬送人員	16	0	2	791	33	37	722	13	37	3,726	468	5,845

(2) 証明 (救急業務実施規則関係)

種 別	件 数	手 数 料
救急搬送証明等	件 4	円 800

### 3 救助関係

#### (1) 月別救助出場及び救助人員

総出場件数のうち、交通事故の出場件数が54.5%であった。

区 分 月 別		事 故 種 別										合 計	
		火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 風 水 害 等 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	酸 欠 事 故	ガ ス 及 び	破 裂 事 故	山 岳 事 故		事 故 の 其 他
4	出場件数	件 0	件 5	件 0	件 0	件 0	件 0	件 0	件 0	件 0	件 0	件 3	件 8
	救助人員	人 0	人 3	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0	人 1	人 4
5	出場件数	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
	救助人員	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
6	出場件数	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	4
	救助人員	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
7	出場件数	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	3
	救助人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	出場件数	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	3
	救助人員	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
9	出場件数	0	3	0	0	1	1	0	0	0	0	0	5
	救助人員	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
10	出場件数	0	3	3	0	0	0	1	0	0	0	0	7
	救助人員	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
11	出場件数	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4
	救助人員	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
12	出場件数	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
	救助人員	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
1	出場件数	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6
	救助人員	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
2	出場件数	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	救助人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3	出場件数	件 0	件 3	件 0	件 0	件 1	件 0	件 0	件 0	件 1	件 1	件 6
	救助人員	人 0	人 3	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0	人 1	人 0	人 4
合計	出場件数	1	30	4	0	3	5	1	0	2	9	55
	救助人員	2	12	1	0	0	2	1	0	2	4	24

#### 4 消防団関係

##### (1) 消防団員数

平成22年4月1日現在の階級別団員数は、次のとおりである。

(条例定数 559人)

団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
1人	8人	28人 (1)	45人 (1)	45人 (1)	57人 (1)	354人 (7)	538人 (11)

(注) ( ) は、女性消防団員数の内数

##### (2) 消防団員の異動状況 (平成22年度中)

入団、退団等団員の異動状況は、次のとおりであった。

入 団	.....	43人
退 団	.....	47人
昇 任	.....	36人
分団長に昇任	.....	6人
副分団長に昇任	.....	12人
部長に昇任	.....	9人
班長に昇任	.....	9人

##### (3) 各種資機材の整備

次のとおり車両及び各種資機材の整備を図った。

種 別	内 容	数 量	金 額
消防長靴	防火靴	115 足	円 649,635
小型動力ポンプ付積載車	厚生・早修分団	1 台	4,536,000
軽量消防用ホース	消防用軽量ホース	47 本	1,115,310
消防PAサウンドシステム	屋外用音響設備	1 式	347,550

##### (4) 施設の整備

次のとおり施設整備を行った。

ア 工事関係 5件

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
大湊町内 地	(注2) 消防団大湊分団ホース乾燥塔新設工事	ホース乾燥塔1基新設	円 1,018,500	22. 6. 21	22. 9. 3
船江2丁目 地	(注1) 消防団有緝分団車庫解体工事	鉄筋コンクリート造 平屋建 延面積 104.00 m <sup>2</sup>	2,339,400	22.10.29	22.12. 3
二見町溝口 地	伊勢市消防団二見分団二見第3班車庫シャッター取替工事	シャッター及びシャッターボックス取替え	197,400	22.11.19	22.12.24
船江2丁目 地	(注1) 消防団有緝分団車庫新築工事	木造 平屋建 延面積 56.31 m <sup>2</sup> 建築面積 59.62 m <sup>2</sup>	10,183,950	22.12. 3	23. 3. 15
小俣町元町 地	(注1)、(注3) 消防団小俣分団小俣第2班車庫改築工事	既設消防車庫解体 鉄骨造平屋建 延面積 45.51 m <sup>2</sup> 消防車庫新築 鉄骨造2階建 延面積 76.60 m <sup>2</sup> 建築面積 50.40 m <sup>2</sup>	12,800,550	23. 2. 10	23. 6. 24
計	5件	—	26,539,800	—	—

(注1) 建築住宅課施行

(注2) 平成21年度から繰越

(注3) 平成23年度へ一部繰越

イ 委託関係 2件

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
船江2丁目 地	(注) 消防団有緝分団車庫新築工事設計業務委託	設計業務 一式	円 1,246,350	22. 8. 27	22.10.29
小俣町元町 地	(注) 消防団小俣分団小俣第2班車庫改築設計業務委託	設計業務 一式	1,342,950	22. 9. 3	22.12.28
計	2件	—	2,589,300	—	—

(注) 建築住宅課施行

#### (5) 教育訓練

消防組織法第52条第1項の規定（消防職員・団員の教育訓練）に基づき、消防団員の知識、技能習得及び技術の向上を図るため、三重県消防学校（鈴鹿市）他に次のとおり派遣した。

期間	内容	開催地	派遣人数
6.18～6.20	三重県消防学校消防団員普通科研修	鈴鹿市	名 1
10. 3	三重県青年・女性消防団員研修会	津市	5
11. 5～11. 7	三重県消防学校消防団員幹部科研修	鈴鹿市	2
		計	8

## ○ 通信指令課

### 1 施設の整備

#### (1) 緊急メール 119 番通報システムの整備

聴覚障がい者等で電話による 119 番通報が困難な方を対象に、従来の F A X 通報に加えて、携帯電話、パソコンを利用して自宅や外出先から緊急通報できるシステムを整備した。

設置場所	整備概要	金額	運用開始日
通信指令課内	パソコン 1 台 携帯電話 1 台 メール監視装置 1 台	円 190,575	22. 8. 1

#### (2) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
伊勢市消防本部他	通信指令システム非常用発電装置整備等業務委託	通信指令装置等の整備及び交換業務一式	円 619,500	22. 10. 6	22. 12. 20
〃	消防緊急通信指令施設指令電送出力装置用無停電電源装置交換業務委託	消防緊急通信指令装置無停電電源装置交換業務一式	5,250,000	22. 10. 19	23. 3. 15
〃	消防緊急通信指令施設通信指令装置改修業務委託	消防緊急通信指令装置改修工事一式(火災情報メール発信)	1,288,350	23. 2. 14	23. 3. 15
計	3 件	—	7,157,850	—	—

### 2 通信指令関係

#### (1) 119 専用電話受付の状況

月	火災	救急	警戒	救急救助	いたずら	同報	PA 救急	緊急確認	その他	計
4 月	件 6	件 453	件 0	件 8	件 0	件 8	件 7	件 5	件 194	件 681
5 月	5	485	0	4	1	8	3	1	244	751
6 月	6	464	2	4	2	23	7	1	469	978
7 月	2	514	0	3	0	9	9	5	294	836
8 月	6	561	1	3	4	7	7	2	247	838
9 月	7	483	1	5	2	14	9	4	228	753
10 月	6	439	2	7	2	8	5	6	264	739

11月	件 8	件 447	件 0	件 4	件 1	件 29	件 13	件 5	件 230	件 737
12月	8	516	2	4	0	17	15	1	251	814
1月	8	586	1	5	1	27	2	4	246	880
2月	8	463	0	2	0	29	11	7	216	736
3月	7	512	1	4	0	9	10	2	307	852
合計	77	5,923	10	53	13	188	98	43	3,190	9,595

(2) 救急医療情報照会

平成 22 年度中の救急医療情報照会は、次のとおりであった。

月別 科目別	計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
内科	件 1,848	件 97	件 179	件 132	件 184	件 219	件 112	件 155	件 129	件 156	件 207	件 133	件 145
小児科	861	78	79	74	77	81	54	74	54	76	77	61	76
外科	1,330	90	121	98	125	140	98	116	113	117	117	82	113
整形外科	1,051	96	112	80	111	92	83	105	65	102	64	73	68
産婦人科	14	3	1	1	0	1	1	2	3	0	1	1	0
眼科	152	10	23	11	20	28	6	7	10	10	10	9	8
耳鼻科	103	10	16	9	13	3	10	9	5	13	4	6	5
皮膚科	43	2	6	3	3	11	5	5	1	1	3	3	0
泌尿器科	18	3	0	2	1	3	3	1	0	3	1	0	1
精神科	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0
脳外科	51	7	7	3	5	4	7	3	1	3	4	4	3
歯科	84	3	10	9	13	8	4	6	6	13	2	5	5
その他	16	2	1	2	1	2	1	4	0	2	1	0	0
計	5,573	401	555	424	553	592	384	488	387	496	492	377	424

## ○ 予防課

### 1 許可、承認、諸届、証明書等の事務取扱い

消防関係法令に基づく許認可申請及び各種届出は、次のとおりであった。

#### (1) 許可、検査及び承認

ア 許可及び検査（消防法第11条、第11条の2、第11条の4関係）

(ア) 件数

種 別		区 分	許 可		完 成 検 査	
			設 置	変 更	設 置	変 更
貯蔵所	屋内		件 1	件 1	件 1	件 1
	地下タンク		2	2	0	1
	移動タンク		0	2	0	2
	屋外タンク		2	2	1	1
	簡易タンク		0	0	0	0
	屋外		1	0	1	0
取扱所	給油		1	2	1	2
	一般		3	3	0	3
製造所			0	0	0	0
計			10	12	4	10

(イ) 手数料収入

区 分		金 額	区 分	金 額
許 可	設 置	円 274,000	完成検査前検査水圧検査	円 15,000
	変 更	249,500	条例 タンク水張検査	6,000
完成検査	設 置	42,500	条例 タンク水圧検査	0
	変 更	109,000	計	707,000
完成検査前検査 水張検査		11,000		

イ 承認（消防法第10条、第11条関係）

種 別	件 数	手 数 料
仮使用承認	件 7	円 37,800
仮貯蔵・仮取扱	0	0
計	7	37,800

(2) 諸届 (消防法及び消防法施行令関係)

種 別	件 数	種 別	件 数
屋内消火栓設備設置届	件 8	排煙設備設置届	件 0
屋外消火栓設備設置届	1	連結送水管設置届	0
スプリンクラー設備設置届	2	泡消火設備	0
水噴霧等消火設備設置届	0	パッケージ型消火設備	2
自動火災報知設備設置届	67	消防用設備点検結果報告届	979
火災通報装置設置届	2	防火管理者選解任届	202
非常警報設備設置届	9	消防計画届	96
避難器具設置届	5	液化石油ガス貯蔵取扱届	1,049
誘導灯設置届	40	計	2,462

(3) 承認及び諸届 (火災予防条例関係)

種 別	件 数	種 別	件 数
少量危険物 貯蔵取扱届	件 20	防火対象物使用開始届	件 84
指定可燃物 貯蔵取扱届	1	禁止行為の解除承認申請	36
炉・厨房・ボイラー サウナ設備設置届	8	火災とまぎらわしい煙又は火炎 を発するおそれのある行為届	514
発電・変電・蓄電池 設備設置届	71	道路工事届	1,330
乾燥設備設置届	14	水道断水・減水届	32
ネオン管灯設備設置届	0	煙火打ち上げ届	99
催物開催届	0	計	2,209

(4) 証明 (火災原因損害調査規程)

種 別	件 数	手 数 料
り 災 証 明	件 36	円 9,800 (49部)

2 消防同意の事務取扱い

消防法第7条の規定に基づく同意の状況は、次のとおりであった。

種 別	新 築	増 築	そ の 他	計
件 数	件 217	件 9	件 10	件 236

3 火災の概況

管内（伊勢市、玉城町、度会町）における火災の概況は、次のとおりであった。

(1) 火災件数及び損害額

前年度に比べ、件数は2件減少し、損害額は65,521千円の増加となった。

(前年度 火災発生件数65件、損害額102,899千円)

月	火災 件数	損害額	火災種別							
			建物火災		林野火災		車両火災		その他火災	
			件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額
4	件 3	千円 555	件 0	千円 0	件 0	千円 0	件 2	千円 555	件 1	千円 0
5	5	8,947	3	8,347	0	0	0	0	2	600
6	6	29,534	3	29,095	0	0	3	439	0	0
7	2	18	2	18	0	0	0	0	0	0
8	6	5,043	4	5,043	1	0	1	0	0	0
9	3	2,478	2	2,319	0	0	0	0	1	159
10	3	1,499	2	1,414	0	0	0	0	1	85
11	7	19,670	3	19,666	0	0	0	0	4	4
12	6	164	2	125	0	0	0	0	4	39
1	8	71,863	6	71,851	1	0	1	12	0	0
2	6	27,311	3	27,311	0	0	0	0	3	0
3	8	1,338	4	1,112	1	25	1	200	2	1
計	63	168,420	34	166,301	3	25	8	1,206	18	888

(2) 死傷者 (前年度 死者3人、負傷者8人)

死傷者	計	建物火災	林野火災	車両火災	その他火災
死者	人 3	人 3	人 0	人 0	人 0
負傷者	17	13	2	1	1

(3) 火災原因

主な火災原因は、たき火、放火の疑い及びこんろであった。

種 別	件 数	種 別	件 数	種 別	件 数
たばこ	件 2	排気管	件 1	灯火	件 2
こんろ	6	電気機器	0	衝突の火花	0
かまど	0	電気装置	0	取灰	0
風呂かまど	0	電灯・電話等の配線	4	火入れ	0
炉	0	内燃機関	0	放火	4
焼却炉	1	配線器具	0	放火の疑い	11
ストーブ	2	火あそび	0	その他	5
こたつ	0	マッチ・ライター	1	不明・調査中	9
ボイラー	1	たき火	13	計	63
煙突・煙道	0	溶接機・切断機	1		

4 防火指導

防火指導を実施した回数は、次のとおりであった。

区 分	回 数
消火器取扱指導	回 31
防 火 講 話	19
消 防 訓 練 指 導	30
計	80

5 伊勢幼年消防クラブ

幼年期における防火教育の一環として結成された伊勢幼年消防クラブの現況は、次のとおりである。

クラブ名	員数	クラブ名	員数	クラブ名	員数
みどり保育園	人 19	村松保育園	人 14	マリア保育園	人 44
船江保育園	27	一色保育園	68	有滝保育園	22
大湊保育園	32	たけのこ保育園	36	和順幼稚園	94
東大淀保育園	28	豊浜西保育所	68	ゆたか幼稚園	186
佐八保育園	29	中須保育園	51	計	718